

▲《奥多摩の溪流》紙本墨画、1995年

生誕100年 佐藤多持展

The Art of Tamotsu SATO 100th Anniversary

4月6日(土)～5月26日(日) 青梅市立美術館

国分寺市出身の佐藤多持(1919～2004)は、多摩ゆかりの日本画家であり、当館にも代表作である《水芭蕉曼陀羅》シリーズや、《小河内村スケッチ》が所蔵されています。

本年は佐藤の生誕100周年に当たり、所蔵する全作品を展示するとともに、近隣施設と連携して、佐藤の足跡をたどります。

会期 4月6日(土)～5月26日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

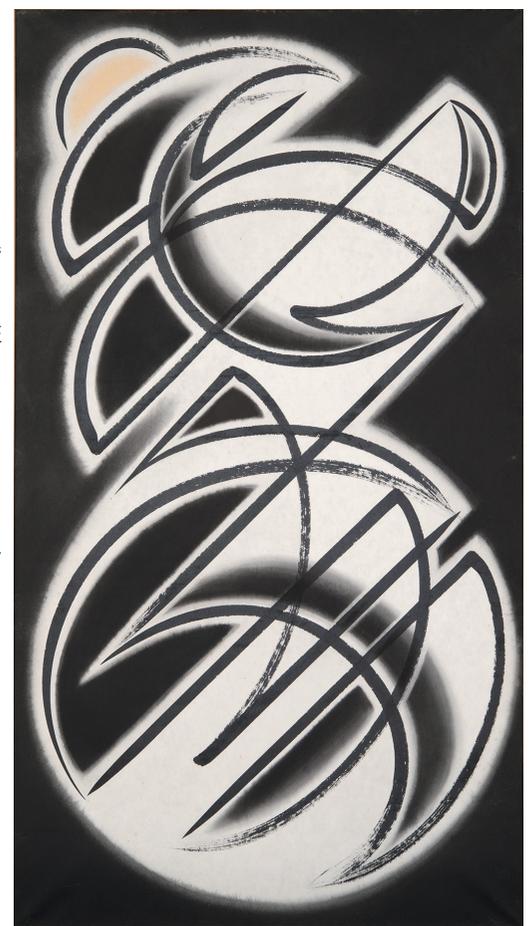
休館日 月曜日 ※4月29日(祝)、5月6日(振休)は開館し、5月7日(火)が休館

観覧料 大人200円、小・中学生50円

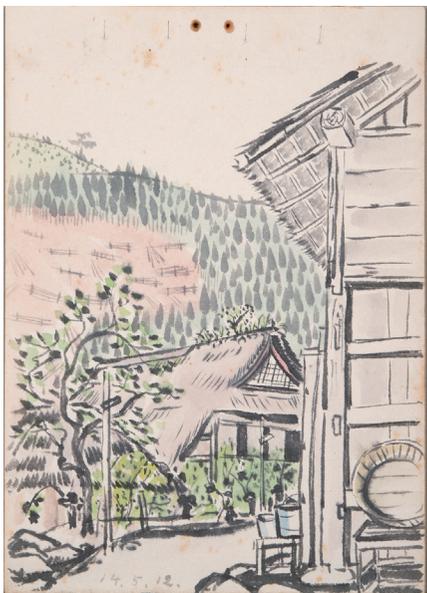
※障害のある方(障害者手帳提示)と付き添い者1人、市内在住の65歳以上の方(免許証・健康保険証など住所・年齢を確認できるものを1人ずつ提示。シルバーパス・診察券は不可)は無料

※市内在住の小・中学生は土曜日無料

協力 たましん歴史・美術館 問い合わせ 青梅市立美術館 ☎24-1195



▲《水芭蕉曼陀羅・白9》紙本着色、1969年



▲《小河内村スケッチ》淡彩/紙 1939年

青梅市立美術館学芸員によるギャラリーガイド

日時 4月27日(土)、5月19日(日) 午後2時から(1時30分受付開始)

定員 先着20人 ※予約不要、直接受付へ

費用無料

※要観覧料

近隣施設の開催情報(詳細は各施設にお問い合わせください)

○たましん歴史・美術館(☎042-574-1360 国立市中1-9-52多摩信用金庫国立支店6階)

「生誕100年 佐藤多持展～水芭蕉曼陀羅/果てしなき運動体～」, 前期展・4月2日(火)～5月12日(日)、後期展・5月18日(土)～6月30日(日)、休館日・4月30日、5月1日、7日

○たましんギャラリー(☎042-526-7717 立川市曙町2-8-28多摩信用金庫本店9階)

「生誕100年 佐藤多持展～水芭蕉曼陀羅/果てしなき運動体～」, 前期展・4月4日(木)～4月29日(祝)、後期展・5月2日(祝)～6月4日

○福寿山無量寮院 観音寺(☎042-572-3225 国分寺市西町2-27-8)

「水芭蕉曼陀羅36面襖絵 特別公開」4月20日(土)、21日(日)

○画廊『岳』・ギャラリーコロム(☎042-576-9909 国立市東1-14-17)

4月9日(火)～18日(木)

○ギャラリー国立(☎042-574-1211 国立市中1-9-18NTC高橋ビル2階)

前期・4月6日(土)～16(火)、後期・6月20日(木)～25日(火)、休廊日・4月10日

○コート・ギャラリー国立(☎042-573-8282 国立市中1-8-32)

4月4日(木)～16日(火)、休廊日・4月10日



- ▶ AR動画の表示がある写真にスマートフォン・タブレット端末の画面をかざすとAR動画が再生。
- ▶ AR動画の再生についての詳細は市ホームページまたは上の二次元コードから。
- ▶ アプリは無料ですが、ダウンロードに伴う通信料などはかかります。